



真庭市立月田小学校 学校だより

# 大門坂

学び続け、豊かな心を持ち、  
たくましく生きる子どもの育成



夏の大門坂

第6号

令和元年 7月 2日

校長 清友 尚 発行

月田小学校  検索 ←

## 豪雨の季節到来!!

昨年、県下に大きな被害をもたらした集中豪雨が発生した季節が今年もやって来ました。今年はやや遅い梅雨入りでしたが、これからの雨量が心配なところです。

去る6月19日(水)、月田地区の防災説明会に出席してまいりました。市内14か所で開催される説明会の初回でしたが、多くの関係者が参加され、真摯に取り組まれています。

このたび改訂された警戒レベルに従い、小学校は真庭市からの指示に従って避難所を開設することになります。その時には速やかな自助行動に努めてください。

## 「眠育」から家庭生活リズムの確立を!!

お伝えしていますように、8月8日(木)に勝山文化センターで開催される岡山県学校保健研究大会の発表に向けて、現在「眠育」の取組をまとめているところです。

「眠育」は望ましい眠りを追究するだけでなく、それを通して家庭生活リズムを確立することも大きな目的です。

今年5月に、世界保健機関が国際疾病分類のなかで新たな病気として「ゲーム障害(ゲーム症)」を盛り込むことを決定したことが報道されました。ゲームは依存症であるという内容です。

「眠育」では前日午後7時から午前7時の間に、9時間の睡眠を取ることを進めています。個人差がありますが、午前7時に起きるとして、9時間寝るためには、午後10時に床に就かなくてはなりません。これを念頭に家庭生活リズムを確立していくため、下校後に目安とする家庭学習時間が確保されているかを確認してみましょう。

家庭学習時間とは宿題と自主学習時間のトータルで、勝山中学校区では1・2年生は30分、3・4年生は45分、5・6年生は60分が目安とされています。やがて訪れる中学校での学習に備え、中学校区の小学校が連携する取組の一つです。

夕食や入浴やスポ少・稽古事、残りの時間の中にメディアに関わる時間があるわけですが、そこには「夜9時までには、おうちの人にあずける」という「月田っこのやくそく」があります。

それぞれのご家庭でも、ルール作りを進めてくださっていると思います。右に掲げるのは実際のルールの一例です。ルールがない場合は、大人と子どもが話し合って納得のいくルールを作ってください。既にある場合は、ルールの徹底について今一度話し合ってみましょう。

学校から帰って就寝までの時間が上手に使えているか、振り返ってもらえたらありがたいです。

### 【ルールの一例】

- ・ゲームは1日〇分まで。
- ・〇曜日はノーメディアデー。
- ・スマホやゲームを使う時はリビングで使う。
- ・家族で出かける時はゲームを持たない。
- ・寝る時は、ゲームやスマホは大人に預ける。
- ・メディアを30分使用したら30分休憩する。
- ・平日のみ使う。
- ・宿題をしてから使う。
- ・夜〇時までと、時間を決める。  
(遅くとも午後9時)
- ・就寝1時間前は、メディアから離れる。

※ ルールが守れなかった場合には、どうするかも決めておきます(例えば、1週間ゲームやスマホは使用禁止等)。



6月29日(土)の学校公開日、1時間の授業参観に続き、インターネットモラル教室・救命救急法講習会がありました。ネットモラル教室では真庭警察署の杉浦さんと駐在所の池上さん、救急法講習会では真庭消防署から植田さんと平島さんに指導していただきました。救急法講習会では、保護者・地域の方々26名と職員が心肺蘇生法とAED(※)の使用法についての講習を受けました。

この講習は夏休みのプール開放時の事故に即応することを第一の目的としますが、必ずしもそればかりではありません。「BLS教育」ということばがあります。BLSとは、Basic Life Support(一次救命処置)の略称です。「一次救命処置」とは、急に倒れたり窒息を起こした人に対して、そこに居合わせた人が、救急隊や医師に引き継ぐまでの間に行う応急手当のことです。専門的な器具や薬などを使う必要がないので、正しい知識と適切な処置の仕方さえ知っていれば、誰でも行うことができます。

まさに、今回講習を受けていただいた内容に他なりません、大人ばかりでなく高学年になるとこの手順を実践できる力を身に付けておかなければならないのです。

参加して下さった保護者の皆さん、ありがとうございました。

※ ちなみに「AED」とはAutomated External Defibrillator、日本語では「自動体外式除細動器」(じどうたいがいしきじょさいどうき)とよんでいます。多くの人が集まる場所に設置されていますから、いざという時には落ち着いた対応ができるようにしたいものです。

AEDは、月田小学校区では次の事業所等に設置されています。

月田小学校・月田保育園・中井医院・宮島医院・宮島歯科医院

真庭市から2つの児童向けパスポートのご案内です。

#### ① 子どもパスポート(財産活用課担当)

真庭市内のほか、津山市・岡山市等県内8市5町にある65の公共施設を無料で利用できるパスポートが配布されます。

7月10日頃配布いたしますから、夏休みにご利用ください。

#### ② 真庭市内バスジュニアパスポート(くらし安全課担当)

7月20日(土)～8月31日(土)、500円のパスポートで「まにわくん」をはじめ、市内を運行している路線バスが乗り放題になります。

販売場所は、くらし安全課・各振興局です。



#### トピック校長室④

「本校の研究がめざすところは？」

真庭市学力向上推進事業の指定を受けて、本校は外国語活動の研究を進めているところです。

研究テーマは紆余曲折を経て「コミュニケーションを楽しみ児童の育成～伝えたい、知りたい気持ちを生み出す外国語の授業づくり～」と決めました。

コミュニケーションには「相手」がいるわけで、「相手意識」をもつことはコミュニケーションを楽しむための前提です。そして、その手段として「CLEAR」に行き着きました。

C…Clear voice →相手に伝わる声ではっきりと

L…Listen carefully→相手の話をよく聴いて

E…Eye contact→相手の表情を見ながら

A…Active→自ら相手とかかわって

R…Reaction→相手に反応を返ししながら

楽しみながらコミュニケーションする児童の姿を見取ってもらえたらありがたいです。



## 「大門坂」のこと(其乃参)

後日、大門坂法面の草刈りをしておりますと、露頭の一部が人工的にくり抜かれた部分があるのを見つけました。かつての通学路はこの地点で右に折れ、登坂していたそうです。もしかしたら、ここに門か鳥居の礎石でもあったのではないかと思いを巡らせましたが、「月田の郷」を見ても、それらしい記述を探せませんでした。

「大門坂」が「大門」という地名に由来するのであれば、その地名の由来となった「大門」の存在はいかに？ご存知でしたら、情報をお待ちしています(おわり)。